

「環境に関連した書籍等の活用の取り組み」についてのご意見・ご感想 一覧表(抜粋)

区分	「環境に関連した書籍等の活用の取り組み」についてのご意見・ご感想
一 こ ど も 広 場	乳幼児に対しての環境についての読みかせは数が限定されるが、身近な動植物を取り上げて、環境への興味関心を持ってもらえるよう心掛けた。時には動物になりきったり、梅雨どきなので雨をとりあげたりと親子共に楽しめる活動や選書をした。
公 立 保 育 園	絵本や紙芝居を通して、家から出た水は海まで続いていることを知った子ども達から、「水をたいせつに使う」「もったいないことしない」という言葉が聞けて、環境について知る良い機会になった。
	例年この時期にこのような取り組みがあることで、環境について考える良い機会となっている。(保育士、園児ともに)
	今後も書籍を子ども達に見せることで、環境についての関心が持てる取り組みを行っていきたい。
	牛乳パックを使っていろいろな形のカエルを作ることに興味を持った。地域に実るサクランボを見たり、ジャガイモを育てていることもありいろいろな植物・作物の生長について興味を持った。
	読み聞かせの内容を見た数日後、子どもから「ペットボトルはTシャツになるんだよね」と話す姿があり、ゴミになる物が生まれ変わることを知る様子が見られた。絵本を見て、もったいないことをしたらいけないと思って泣き出す子もいたので、生活の中で「大切にすること」を育てられるようにしたいと思った。
	紙芝居の内容が「水を出しっぱなしにしない」「ゴミは燃える物とそうでない物に分ける」など園内でもできることであったので、子どもと共に節水やゴミの分別を心掛けていく。
	環境に対して改めて子ども達と一緒に考える良い機会になった。今後も、物を大切にすることを子ども達と考える時間を作っていきたい。
	絵本や紙芝居を使い、視覚から伝えることで子どもにわかりやすく伝える事ができた。ゴミの分別、再利用について保育士自身も意識する機会となった。
	環境に関連した書籍の中には、子ども達が理解しやすい身近な環境問題についてわかりやすく書かれていたので、子ども達と一緒に環境問題について考えることが出来た。また、寸劇や貼り紙などで資源(水・紙など)を無駄づかいしないよう取り組みを行い、子ども達が資源を大切にしようとする姿が見られた。
	絵本をよく見ている子が多く、内容を理解していた。食べ残しは「もったいないね。」「お皿がピカピカになるまで食べよう」と食事について考えてたり「使えるものはすぐに捨てずに大事にしよう」と物を大切にすることを意識する言葉が聞かれた。
玄関に図鑑を常設し、子ども達が疑問に思ったときにいつでも本を手にすることが出来る環境を作り、虫に対して興味を持つ子どもが増えた。	
環境図書コーナーをつくったことで、そのコーナーに置いてある絵本を進んで読んだり借りたりする姿が見られるようになった。読み聞かせをしたら、どの子どもも興味を持って絵本を見ていた。	

「環境に関連した書籍等の活用の取り組み」についてのご意見・ご感想 一覧表(抜粋)

公立 保育園	環境について広く理解してほしいと願ひ書籍を購入したが、内容が厳しいこともあり、保育士が補足しながら伝えた。子どもの意識を高めていくことは今後も持続していきたい。
	ペットボトルや食品とトレイ等の廃材を用いて水遊びの玩具や飾りを作った。本来はゴミになるものということ子どもたちに伝え、そのことを学びながら制作ができて、環境について考える良い機会になった。
	よく聞いていた。子どもなりに「もっとごみを減らさなきゃいけない」「おさかなさん、かわいそう」等、紙芝居を読んでの感想が聞かれた。日頃から話題にする。定期的に読むということが大事だと思う。
	年中長児では、廃材を使つての制作活動を日ごろからしているのでは、廃材はゴミではなく「まだ使える！」と、意識できる子が多かつた。なので、牛乳パックや新聞紙がトレットペーパーに変身することを知つた子はごみ箱に捨ててしまうのではなく、リサイクルできるようにしようと意識していた。
私立 保育園	紙芝居を通して環境について読むと子どもたちはゴミを捨てないようにしたいや、捨てる時は分別したいという声沢山聞かれた。又もったい事をしないようにしたいと言つていたので、私たち大人も対を付けなければと再度気づくことが出来ました。
	推薦書籍を教えて頂けたらと思います。
	日々、読み聞かせを行い、環境についての活動を行っています。
	子どもたちは自然の中であそぶ事が大好きです。そんな時期こそ環境変動についても伝えていく必要性を感じております。
	現在。SDGsの取りくみ等子どもも大人も目にする耳にする機会が多く、興味もつています。環境に関連した書籍やSDGs関連の書籍で、園児にもわかり易いもの、読みきかせ等しやすいものでオススメのものがあれば一覧にして教えていただけると今後役に立てられると思います。
	「しぜん」という分野の絵本、紙芝居はいくつかあり、自由に手にとって見れるようになっていますが、「環境保全」をテーマにしたものはなく、探してみましたが難しく園児対象のものは見つけれませんでした。
	年長児は虫や生き物にとつても興味を示していた。自然の本なども読みきかせた次の日に自分で見る姿などがあつた。 年中児は、少し不思議そうにみえていたが集中して聞けていました。 0.1歳児は「キャベツのなかから」は絵本を読んだ後、手遊びをやって子ども達と楽しむことができた。「アンパンマンとゴミラ」はみんなの大好きなアンパンマンということもあり興味を持ってよく観ていた。
子どもたちと日常を振り返り、見直すよい機会となっています。	
私立 幼稚園	令和3年5月30日信濃毎日新聞広告欄長野県環境部資源循環推進課による「川のごみは池から海へ」のページをスクラップして年長児に提示しクラスで「降つた雨はどこに」の課題とともに環境に向けて知っている事気をつける事など課題にしたい(プラスチックスマート運動)。 今日の主催者側で奨めたい本など事前に紹介していただけるとありがたい。
	しぜんのえほんを見た後、実際に植物をみて観察をしたり牛乳パック、ペットボトルを利用しておもちゃを作って遊んだりして子どもたちにわかりやすく伝えている。

「環境に関連した書籍等の活用の取り組み」についてのご意見・ご感想 一覧表(抜粋)

<p>私立幼稚園</p>	<p>水の話では残したみそ汁が川・海へ流れ汚してしまうことにとっても驚いていた。残さずたべるということにつながってほしいと思う。 地球温暖化が問題になっている中、廃材を使った活動を取り入れたり、自分達の出来ることをしていきたい。 ゴミのポイ捨てについてや海に浮かぶゴミが動物がケガにつながることなどを学んだ。子ども達もよく集中してきいていた。</p>
<p>私立認定 こども園</p>	<p>園として行う上でのねらいや活動方法、おすすめの図書など具体的に示して頂けると、より充実した物になっていくのではないかと思います。</p> <p>「環境問題」となると園の子どもたちにとって難しいかもしれませんが、生き物に関心が出てきているので、少しずつ環境にも関心が出てくるのではないかと思いますので、引き続き絵本などを提供していこうと思います。</p> <p>子どもたちの中で普段家でやっていることが環境で悪くしてしまうことや知らなかったこともあり「へえ」と感じて見ていました。子どもたち自身もどんな行動が環境を悪くしてしまうのかを知れば水をムダづかいしないなど日々の生活内で気をつけられることも多いのではと思いました。 紙芝居や絵本を通して水や紙の大切さを子ども達に伝える事ができ、子ども達も理解し行動に移していたので良かったと思います。引き続き取り入れていきたいです。</p> <p>水や森・海・空気に関する昔からの絵本はあったのですが、地球環境が刻々と変化する中、幼児向けの読み聞かせの本があまり見つけられず、紹介して頂けたらさらにありがたいです。</p>
<p>公立保育園 (指定管理・ 運営委託)</p>	<p>リサイクルこうさくの本を見ながら廃材を利用しての製作を行うなど年長児は環境についてリサイクルについて理解が深まった。未満児は環境といっても難しいので14ひきシリーズで自然への興味を持てるよう選んで読んだ。 3歳以上児への取り組みとしては良いが未満児は難しかった。保育士の意識を高めるとい意味では取りくめて良かった。</p>
<p>公民館・ 交流センター</p>	<p>自分で選んだ環境図書に利用者が興味を持ち、借りてくれることを嬉しく感じた。環境関連の図書を選定する作業は楽しく、自らも環境問題を考える契機となりました。</p> <p>読み聞かせをするときの乳幼児向けの環境関連の書籍がない。</p> <p>今年は、SDGsの取り組みなどを意識して、普段は捨ててしまう野菜くずから再生栽培をする方法や、コロナ感染防止対策として、除菌方法などの本を集めました。利用者に興味を持っていただき貸し出しにつながりました。今後も工夫した展示を行い、環境問題に注目してもらえるように取り組みたいと思います。</p> <p>親子学級での読み聞かせで上記の本を読みました。反応としては普段通りでしたが、環境に関連した内容で子供たちの反応のいい本があれば積極的に読んでいきたいと思いました。</p> <p>設置コーナーは通年通して設置しているが、手にする方が少ないのは残念なのでコーナーの工夫をしていこうと思う。小さい子の親子の読み聞かせ、親子教室の講座もあるが、題材を選ぶのが難しい。</p>
<p>図書館</p>	<p>保育園等からも、「環境の絵本を読み聞かせしたいので、リストが欲しい。」との問い合わせがあったり、関心が高くなりつつあることを感じた。読み聞かせも園児が多かったが、興味深く聞いてくれていた。</p>